

# 現場説明書

1 工 事 名 大矢部地区路面復旧工事(2019の1)  
2 監 督 員 技術部 水道管路課

## 説明事項

### 1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の上下水道局契約規程によりその例によることとされている契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

### 2. 契約の保証について

契約の保証 要 不要

契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
- (2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
- (3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、横須賀市上下水道事業管理者が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
- (4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
- (5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

### 3. 前払金について

前払金 する ~~しない~~  
前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

### 4. 中間前払金について

中間前払金 する ~~しない~~  
中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

### 5. 部分払について

部分払 する(一回以内) しない

### 6. ~~継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について~~

- ~~(1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。~~

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
<del>初年度(年度)</del>	<del>—%</del>	<del>支払限度額・請負代金額の—%</del>
<del>第2年度(年度)</del>	<del>—%</del>	<del>支払限度額・請負代金額の—%</del>
<del>第3年度(年度)</del>	<del>—%</del>	<del>支払限度額・請負代金額の—%</del>

- ~~(2) 各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。~~

## 7. 契約に関する事項について

### (1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

### (2) 提出書類関係

- ア 請負代金内訳書 要提出(契約締結後7日以内)  
提出不要
- イ 工 程 表 要提出(契約締結後7日以内)  
提出不要
- ウ 着 手 届 着手後5日以内に提出すること。
- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
- オ 下請負関係書類 下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。  
・ 施工体制台帳  
・ 施工体系図  
・ 再下請負通知書 (再下請負の発注がある場合)
- カ 直 営 工 事 届 下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

### (3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

### (4) 支給材料、貸与品関係

- |           |    |    |
|-----------|----|----|
| ア 支 給 材 料 | あり | なし |
| イ 貸 与 品   | あり | なし |

### (5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

### (6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

### (7) 部分引渡し関係

- |           |    |    |
|-----------|----|----|
| 部分引渡し指定部分 | あり | なし |
|-----------|----|----|

### (8) 火災保険等の関係

- |                 |    |    |
|-----------------|----|----|
| 火災保険その他の保険の付保条件 | あり | なし |
|-----------------|----|----|

## 8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、[横須賀市ホームページ](#) > [入札の広場](#) > [工事](#) > [入札制度関連情報<工事>](#) において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

## 9. コリンズの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

## 10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合は、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。  
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に参加せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評定において考慮される事となる。

## 11. 施工計画書の提出について

### (1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

ア 当初請負代金額が500万円未満の工事、又は当初工期が60日未満の工事

イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事

ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

### (2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載（別表）のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

### (3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

### (4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

## 12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

### (1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

### (2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

## 13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

## 14. 下請負者について

(1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

(2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

## 15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

## 16. 技術的事項について（別紙）

## 大矢部地区路面復旧工事（2019の1）特記仕様書

本工事の仕様は、神奈川県土木工事共通仕様書（平成28年4月）によるものとする。また施工管理の方法、品質及び出来形の規格値は、神奈川県土木工事施工管理基準（平成28年4月）によるものとし、特に定めのない事項については、監督員の指示に従い施工管理を行うものとする。

### 1 工事コストの表示について

- (1) 工事請負額 1,000 万円以上の工事を対象とする。
- (2) 工事請負額の表示は、工事現場に設置する「工事看板」に表示する。
- (3) 表示金額は、万円単位など分かりやすい単位とする。

### 2 公共建設発生土処分について

#### (1) 受入場所

処分地等の名称：UCR（久里浜港）

場 所：横須賀市久里浜 8 丁目 2567 番 62

#### (2) 受入日時

受 入 日：月曜日から金曜日の平日

（土曜日・日曜日・祝祭日・旧盆・年末年始は、休業です。）

受入時間：8：00～17：00

※悪天候、突発的事故により受入れが停止または、制限される場合がある。

#### (3) 受入単価

名 称：土砂受入処分料（指定処分）

規格 1：普通土砂（久里浜 UCR 処分場）

規格 2：処分費の対象

単 価：地山 1 m<sup>3</sup> あたり 3,970 円

#### (4) 久里浜UCR受入地に指定された地質分析等試験

地質分析等試験は、試料採取から分析、結果証明までを同一の分析会社が行うこと。

### ~~3 個人情報資料の借用について~~

工事に必要な個人情報に関する資料の借用にあたっては、以下の内容を明記した借用願い（様式あり）を担当課長あてに提出すること。

#### (1) 借用期間

#### (2) 借用する個人情報資料の項目

#### (3) 個人情報の管理に関する責任者、個人情報を取り扱う工事従事者

#### (4) 貸出条件(取り扱いにあたる注意事項等)

#### (5) その他監督員が必要とする事項

### ~~4 別途発注される測量業務について~~

(1) 請負者は、本工事施工前に測量業務受託者と契約後速やかに打合せを行い、請負者が責任をもって測量の工程が記入された実施工程表を作成すること。

(2) 請負者は、工事に伴い境界標等の移設（撤去）が生じた場合は、引照杭を設け、測量業務受託者の確認を受けること。

(3) 測量業務受託者の行う境界標等の移設（撤去）及び復元に際しては、原則として本

工事の現場代理人が立ち会って確認すること。

5 建設副産物実態調査の作業手順（元請業者が行う）について

別途添付の「建設副産物実態調査に係る特記仕様書」を参照とする。

6 しゅん工検査時に必要な書類について

横須賀市ホームページ>市政情報>入札・契約・検査>検査情報>土木工事関係書類一覧表（H30.4.1時点）を参照し作成すること。

上記一覧表を原則とし、監督員が必要と判断した書類については監督員の指示によるものとする。

7 その他

上記の内容について疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

## 建設副産物実態調査に係る特記仕様書

- 1 元請業者は、建設資材利用量の大小や有無及び建設副産物発生量・搬出量の大小や有無にかかわらず、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源有効利用促進法」で定められた「再生資源利用 {促進} 計画書 (実施書) の作成」を兼ねるものとする。

本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備 考
搬入する 建設資材	コンクリート	
	コンクリート及び鉄から成る建設資材	
	木材	
	アスファルト混合物	
	土砂	
	砕石	
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する 建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A (柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B (立木、除根材などが廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、建設工事 (工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。) に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物 (建設混合廃棄物)	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック (廃塩化ビニル管・継手を除く)	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト (飛散性)	
	その他の分別された廃棄物	
第一種～第四種建設発生土及び浚渫土 (建設汚泥を除く)		

2 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。

- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ<http://www.recycle.jacic.or.jp/>から建設副産物情報交換システムにログインする。  
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
- (3) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(計画)」を印刷し、監督員に提出する。
- (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
- (5) 各種書類の印刷により、「チェックリスト」を出力し、必須エラーが発生していないことを確認する。
- (6) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(実施)」を印刷し、監督員に提出する。
- (7) 建設副産物情報交換システムに工事情報を登録した場合は、再生資源利用(促進)計画書、再生資源利用(促進)実施書および建設リサイクル法に基づく再資源化報告書は監督員に提出されたものとみなす。

### 3 データ入力上の留意点

#### (1) 建設発生土の入力値について

建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山 $m_3$ 」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締め $m_3$ 」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00

  

軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I
1.15	1.20	1.25	1.40

#### (例)

掘削 100  $m_3$   
 埋戻し 20  $m_3$  (締め $m_3$ )・・・「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。  
 22  $m_3$  (地山 $m_3$ )・・・「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。  
 20  $m_3$  / 変化率C (仮に0.9とする) = 22  $m_3$   
 処分 78  $m_3$  (地山 $m_3$ )・・・「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。

$$100 m_3 - 22 m_3 = 78 m_3$$

#### (2) 建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。  
 ・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県建設リサイクル資材認定資材一覧表（以下、認定一覧表という）を参照する。



表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目(建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
アスファルト混合物	再生加熱アスファルト混合物
砕石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋)※
	再生舗装用ブロック (平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等)
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋)※
木材	再生木質ボード
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ RC-10(再生砂)を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3) 建設副産物発生・搬出(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材A・B、建設汚泥、建設発生土(第一種～第四種建設発生土及び浚渫土))について

ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を神奈川県コンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A(柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B(立木、除根材などが廃棄物となったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を「5 工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がある場合)」と選択する。

# 施工条件明示事項

工事名 大矢部地区路面復旧工事(2019の1)

1. 当該工事の施工条件明示事項欄の、下記表□内黒塗り部分が作業に当って、特に制約を受けることになるので明示する。  
又、明示されていない事項で請負者が、施工条件に該当すると思われる場合には、その都度監督員と協議すること。
2. 明示事項内容及び参考欄の内、参考と記載している箇所は見積り参考数値で、作業制約条件ではない。

明示項目	明 示 事 項	明示事項内容及び参考																																							
<b>■ 工程関係</b>	<input type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響																																								
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限 (準備工期の設定等)																																								
	<input type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立																																								
	<input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響	1) 交通管理者協議により、作業時間の制約があった場合は厳守すること。																																							
	<input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間																																								
	<input type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数																																								
<input type="checkbox"/> 用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分																																								
	<input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場の民有地等の借地																																								
	<input type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用																																								
	<input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容																																								
<b>■ 周辺環境関係</b> (公害・排水等)	<input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策	1) 設計図書に示すとおり、排ガス対策型機械等を使用すること。																																							
	<input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設																																								
	<input checked="" type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策	1) 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。																																							
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止関係																																								
<b>■ 安全対策関係</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定	1) 現場調査を実施し、安全施設計画図を監督員に提出すること。 2) 関係機関との協議により安全施設計画図に変更が生じた場合、監督員と別途協議する。																																							
	<input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限																																								
	<input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設																																								
	<input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	1) 交通誘導警備員 地元又は道路管理者等との調整により、配置体制に変更が生じた場合には、監督員と協議する。 ① 主な工種の配置体制																																							
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="2">配置人員(人/日)</th> <th colspan="2">交替要員(人/日)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>舗装工</td> <td>—</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>市道・昼間</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>舗装版切断工</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>市道・昼間</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>区画線工</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>市道・昼間</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">A: 交通誘導警備員A                      B: 交通誘導警備員B</p>	区分	工 種	配置人員(人/日)		交替要員(人/日)		備考	A	B	A	B	—	舗装工	—	5	—	1	市道・昼間	—	舗装版切断工	—	2	—	—	市道・昼間	—	区画線工	—	2	—	—	市道・昼間	—	—	—	—	—	—	—
	区分	工 種			配置人員(人/日)		交替要員(人/日)			備考																															
A			B	A	B																																				
—	舗装工	—	5	—	1	市道・昼間																																			
—	舗装版切断工	—	2	—	—	市道・昼間																																			
—	区画線工	—	2	—	—	市道・昼間																																			
—	—	—	—	—	—	—																																			
	② 交通誘導警備員の資格 交通誘導警備員全て警備業法による警備員とすること。																																								
<input type="checkbox"/>	有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策																																								

明示項目	明 示 事 項	明示事項内容及び参考
□ 工事関係	<input type="checkbox"/> 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	
	<input type="checkbox"/> 搬入路の使用後及び使用後の処置	
	<input type="checkbox"/> 仮設道路の設置	
	<input type="checkbox"/> 一般道路の占用	
□ 仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他工事への転用若しくは兼用	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定	
■ 建設副産物関係	<input checked="" type="checkbox"/> 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件	1) 公共建設発生土 ① 土砂検定の結果、UCRへ搬出出来ない場合、設計変更について監督員と協議する。 ② 受入場所 : UCR(久里浜港) ③ 受入条件は受入先の条件による。
	<input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物の現場内での再利用及び減量化	1) その他についても設計図書に基づき、再生資材を使用する。 なお、使用に際し品質が適正なものであるか確認するものとする。
	<input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物及び建設廃棄物の処理	1) 設計図書のとおりとし、受入条件については受入先条件による。
□ 薬液関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工	
	<input type="checkbox"/> 周辺環境への調査	
□ 工事物件支障等	<input type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	
	<input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工	
□ その他	<input type="checkbox"/> 工事用資機材の保管及び仮置き	
	<input type="checkbox"/> 工事現場発生品	
	<input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品	
	<input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等	
	<input type="checkbox"/> 架設工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 工事用水、電力等の指定	
	<input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 部分使用	
	<input type="checkbox"/> 給水の必要	
	<input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書	
<input type="checkbox"/> その他		

# 積算諸条件調書に係る追加事項

## 1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、ホームページ「各部局の工事積算情報」の「市独自単価一覧表（土木工事編）」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

## 2 単価表コードについて

本設計積算書内の単価表コードは、神奈川県土木工事標準積算基準書の施工単価入力基準表のコードに適用しています。

なお、水道事業実務必携を適用する場合の単価表コードは（DKM……）、下水道用設計標準歩掛表を適用する場合の単価表コードは（DKG……、DKK……）となります。

## 3 市場単価及び標準単価の端数処理について

市場単価及び標準単価方式による単価表の加算・補正後の金額は円止めとする。

なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（小数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

## 4 土砂検定費等について

土砂検定費（1～28 項目一括実施）、土砂検定費（ヒ素＋銅）及び六価クロムの単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象とならない。

## 5 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

桁等購入費            ~~あり~~            なし

## ~~6 共通仮設費（積上分）の借地料は、発生主及び改良主の仮置きを行うことを想定して計上している。~~

## 7 施工パッケージ型積算のタイヤ損耗費及び補修費への対応について

ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額を計上している。

## 8 基準書等の適用について

本工事は以下の基準書等を使用し、積算している。

- |                              |                      |
|------------------------------|----------------------|
| 1) 土木工事標準積算基準書（土木工事編）        | 令和元年7月1日版            |
| 2) 積算参考資料（土木工事編）             | 令和元年7月1日版            |
| <del>3) 設計業務等標準積算基準書</del>   | <del>令和元年7月1日版</del> |
| <del>4) 積算参考資料（計画・調査編）</del> | <del>令和元年7月1日版</del> |

- ~~5) 水道事業実務必携~~ ~~平成30年度~~
- ~~6) 下水道用設計標準歩掛表~~ ~~令和元年度版~~
- 7) 建設機械等損料表 令和元年度版

~~9) その他~~

本工事は、「土木工事標準積算基準書（土木工事編）第11章 施工箇所が点在する工事」にて積算している。

- ・〇〇町・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・親設計書（工事1）
- ・〇〇町・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・子設計書（工事2）


令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )

設 計 書 番 号	年度 01	
事 業 所 名	横須賀市上下水道局	
( 工 事 ・ 業 務 ) 名	大矢部地区路面復旧工事 (2019の1)	
( 工 事 ・ 業 務 ) 箇 所	横須賀市大矢部2丁目4番先から11番先まで	
( 河 川 ・ 路 線 ・ 区 域 ) 名		
単 価 採 用 地 区 名	横須賀	
事 業 区 分	単費	
工 期	100 日間	
設 計 金 額	( 円 )	
	円	
設 計 概 要	路面復旧工事 市道 歩車道 A=2166㎡	
( 起 工 ・ 変 更 ) 理 由		

令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )

<支出科目>

款	資本的支出
項	建設改良費
目	配水施設整備事業費
節	配水管整備費
細節	工事請負費

<合併区分情報>

合併処理設定	しない	
	区 分 1	
	区 分 2	
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)				
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

令和 01 年度 積算諸条件調書( 当初 )

経費等情報	主たる工種	舗装工事		
	施工地域・工事場所区分	市街地DID補正(1)		
	現場環境改善費計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	35%を超える場合		
	契約保証の方法	金銭的保証		
	間接工事費率補正(上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分	計上しない		
	土木工事標準積算基準書 適用年版	令和01年7月1日適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	令和01年10月1日基準		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
	交通誘導警備員B	52	人日	
(その他情報欄)				



# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段:前 回 下段:今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
道路修繕			1	式			
構造物撤去工			1	式			
構造物取壊し工			1	式			第 0001 号 内訳書
道路土工			1	式			
掘削工			1	式			第 0002 号 内訳書
残土処理工			1	式			第 0003 号 内訳書
舗装工			1	式			
道路打換え工			1	式			第 0004 号 内訳書
打継目工			1	式			第 0005 号 内訳書
区画線工			1	式			
区画線工			1	式			第 0006 号 内訳書
仮設工			1	式			

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段:前 回 下段:今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通管理工			1	式			第 0007 号 内訳書
直接工事費計			1	式			
共通仮設費計			1	式			
準備費			1	式			第 0915 号 内訳書
共通仮設費 (率分)			1	式			【千円止】
純工事費			1	式			
現場管理費			1	式			【千円止】
工事原価			1	式			
一般管理費等			1	式			
工事価格			1	式			【万円止】
消費税及び地方消費税相当額			1	式			
本工事費計			1	式			

第0001号 内訳書  
 構造物取壊し工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0190) 舗装版切断					第0001号下内
	1	式			
合 計					

第0002号 内訳書  
 掘削工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0280) 土砂等運搬					第0002号下内
	1	式			
合 計					

第0003号 内訳書  
 残土処理工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0290) 残土等処分					第0003号下内
	1	式			
(AMA0010) 舗装版切断濁水処理工					第0004号下内
	1	式			
合 計					

第0004号 内訳書  
 道路打換え工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0040) 道路打換え工					第0005号下内
	1	式			
合 計					

第0005号 内訳書  
打継目工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0050) 打継目工					第0006号下内
	1	式			
合 計					

第0006号 内訳書  
区画線工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0020) 溶融式区画線					第0007号下内
	1	式			
合 計					

第0007号 内訳書  
交通管理工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0030) 交通誘導警備員					第0008号下内
	1	式			
合 計					

第0915号 内訳書  
準備費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z149040200) 土砂検定費 (溶出28項目) 1~28項目一括実施 (別表-1)					
	1	検体			
合 計					

第0001号 下位内訳書  
 AMA0190 舗装版切断

1 式 当り  
 適用年版 T0110  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断					第0001号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全ての費用	88	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0002号 下位内訳書  
 AMA0280 土砂等運搬

1 式 当り  
 適用年版 T0110  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB227010) 搬運搬					第0002号単価表
J01=舗装版破碎, J02=機械(対策不要厚15cm超)又は必要, J03=有り, J09=4.0km以下, J16=全ての費用	276	m3			
(CB210110) 土砂等運搬					第0003号単価表
J01=標準, J02=バックホ山積0.45m3(平積0.35m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J10=4.0km以下	394	m3			
(CB210110) 土砂等運搬					第0004号単価表
J01=標準, J02=バックホ山積0.45m3(平積0.35m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J10=5.5km以下	48	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0003号 下位内訳書  
AMA0290 残土等処分

1 式 当り  
適用年版 T0110  
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) AS殻	276	m3			
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	394	m3			
(UZA000360) 建設発生土処分費 (指定処分A) UCR久里浜港 (ほぐし土)	57	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0004号 下位内訳書  
AMA0010 舗装版切断濁水処理工

1 式 当り  
適用年版 T0110  
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版	0.362	m3			
(Z132542700) 舗装版切断濁水運搬費 ダンプトラック 2t 積級	1	回			
合 計					
	1	式			円/式

第0005号 下位内訳書  
AMA0040 道路打換え工

1 式 当り  
適用年版 T0110

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB430610) 直接掘削積込					第0005号単価表
J01=舗装版のみの打換え, J02=40cm以下, J03=無	193	m2			
(WB430610) 直接掘削積込					第0007号単価表
J01=全層打換え, J02=40cm以下, J03=無	1,973	m2			
(WB430630) 不陸整正(路床又は路盤の補足材敷均転圧)					第0009号単価表
J01=1000m2以上, J02=舗装版のみの打換え, J03=無	2,166	m2			
(WB020013) 材料費(m3)					第0013号単価表
	7	m3			
(WB430640) 路盤の敷均し転圧					第0014号単価表
J01=1000m2以上, J02=全層打換え, J03=1層, J04=200 mm, J05=再生クワッシャ ノRC-40, J07=無	1,973	m2			
(WB430650) 舗装の敷均し転圧					第0018号単価表
J01=1000m2以上, J02=全層打換え, J03=再生瀝青安定処理(40), J04=t/m3, J05=1層, J06=100 mm, J07=無	1,973	m2			
(WB430650) 舗装の敷均し転圧					第0020号単価表
J01=1000m2以上, J02=全層打換え, J03=密粒度7スファルト混合物(13), J04=t/m3, J05=1層, J06=50 mm, J07=無	1,973	m2			
(WB430650) 舗装の敷均し転圧					第0021号単価表
J01=1000m2以上, J02=舗装版のみの打換え, J03=再生瀝青安定処理(40), J04=t/m3, J05=1層, J06=100 mm, J07=無	193	m2			
(WB430650) 舗装の敷均し転圧					第0023号単価表
J01=1000m2以上, J02=舗装版のみの打換え, J03=密粒度7スファルト混合物(13), J04=t/m3, J05=1層, J06=50 mm, J07=無	193	m2			
合 計					
	1	式			円/式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断					第0001号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全ての費用	50	m			
(CB430310) 舗装版破碎					第0024号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=有り, J04=4cmを超え10cm以下, J06=有り, J07=全ての費用	10	m <sup>2</sup>			
(CB227010) 殻運搬					第0025号単価表
J01=舗装版破碎, J02=人力積込, J03=有り, J07=4.5km以下, J16=全ての費用	0.5	m <sup>3</sup>			
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) A S 殻					
	0.5	m <sup>3</sup>			
(CB410260) 表層(車道・路肩部)					第0026号単価表
J01=1.4m以上3.0m以下, J02=mm, J03=mm, J04=50 mm, J05=密粒度アスファルト混合物(13), J06=タックコートPK-4, J07=全ての費用	10	m <sup>2</sup>			
合 計					
	1	式			円/式



第0007号 下位内訳書  
 AMA0020 熔融式区画線

1 式 当り  
 適用年版 T0110

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB821210) 区画線設置					第0027号単価表
J01=無し, J02=熔融式手 動, J03=無し, J04=実線 15cm, J05=無し, J06=1.5mm, J07=無し, J08= 無し, J09=含有量15~18%, J11=白, J12=ア スファルト舗装, J13=全ての費用	286	m			
(WB821210) 区画線設置					第0028号単価表
J01=無し, J02=熔融式手 動, J03=無し, J04=ギアラ 45cm, J05=無し, J06=1.5mm, J07=無し, J08= 無し, J09=含有量15~18%, J11=白, J12=ア スファルト舗装, J13=全ての費用	13	m			
(WB821210) 区画線設置					第0029号単価表
J01=無し, J02=熔融式手 動, J03=無し, J04=矢印・記号・文字 15cm換 算, J05=無し, J06=1.5mm, J07=無し, J08=無 し, J09=含有量15~18%, J11=白, J12=ア スファルト舗装, J13=全ての費用	84	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0008号 下位内訳書  
 AMA0030 交通誘導警備員

1 式 当り  
 適用年版 T0110

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010212) 交通誘導警備員B					第0030号単価表
		人日			
合 計					
	1	式			円/式

第0001号 単価表 機労材構成比情報  
 CB430510 舗装版切断

1 m 当り  
 適用年版 T0110

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ【ハキューム式・湿式】			【損料】		M001161010
切削深20cm級	M001161010				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (プレート)					Z006540003
径22インチ	Z006540003				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0002号 単価表 機労材構成比情報  
CB227010 殻運搬

1 m3 当り  
適用年版 T0110

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オロト・ディーゼル]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 殻発生作業	2		舗装版破碎		
J02 積込工法区分	3		機械(対策不要厚15cm超)又は必要		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J09 運搬距離(km)(DID区間有)	6		4.0km以下		
J16 費用の内訳	1		全ての費用		

第0003号 単価表 機労材構成比情報  
 CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り  
 適用年版 T0110

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オロード・ディーゼル]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発現場	1		標準		
J02 積込機種・規格	3		バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J10 運搬距離(km)(DID区間有)	6		4.0km以下		

第0004号 単価表 機労材構成比情報  
 CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り  
 適用年版 T0110

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オホロード・ディーゼル]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件値			
J01 土砂等発生現場	1	標準			
J02 積込機種・規格	3	バックホ山積0.45m3(平積0.35m3)			
J03 土質	1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)			
J04 DID区間の有無	2	有り			
J10 運搬距離(km)(DID区間有)	7	5.5km以下			

第0005号 単価表  
WB430610 直接掘削積込

100 m2 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(WK430110) バックホウ運転		日			第0006号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.03	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 打換え区分	2		舗装版のみの打換え		
J02 掘削深さ	1		40cm以下		
J03 すりつけ作業の有無	2		無		

第0006号 単価表  
WK430110 ハック杓運転

1 日 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(L001010003) ハック杓(コーラ) [標準] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		日	【賃料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 打換え区分	2		舗装版のみの打換え		

第0007号 単価表  
WB430610 直接掘削積込

100 m2 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(WK430110) バックホウ運転		日			第0008号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.02$	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 打換え区分	1		全層打換え		
J02 掘削深さ	1		40cm以下		
J03 すりつけ作業の有無	2		無		



第0008号 単価表  
WK430110 ハック材の運転

1 日 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(L001010003) ハック材(カーラ) [標準] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		日	【賃料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 打換え区分	1		全層打換え		

第0009号 単価表  
WB430630 不陸整正(路床又は路盤の補足材敷均転圧)

100 m2 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(WK430540) 小型バック杓運転		日			第0010号単価表 [1]
(WK430150) タイヤロー運転		日			第0011号単価表 [1]
(WK430550) 振動ロー運転		日			第0012号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [1] * 0.03	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 総施工量	2		1000m2以上		
J02 打換え区分	2		舗装版のみの打換え		
J03 すりつけ作業の有無	2		無		

第0010号 単価表  
WK430540 小型バックホウ運転

1 日 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(M000201046) 小型バックホウ(クロー) [標準・超低騒音型] 排出ガス対策型(第3次基準)山積0.09~0.11m <sup>3</sup>		供用日	【損料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 打換え区分	2		舗装版のみの打換え		

第0011号 単価表  
WK430150 タイヤロー運転

1 日 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(L001060003) タイヤ[普通型] 運転質量8~20t		日	【賃料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 打換え区分	2	舗装版のみの打換え			

第0012号 単価表  
WK430550 振動ロー運転

1 日 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(L001070005) 振動ロー(舗装用)[搭乗・タンDEM式] 運転質量3~5t		日	【賃料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 打換え区分	2		舗装版のみの打換え		

第0013号 単価表  
WB020013 材料費(m3)

1 m3 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y000800003) -00002 再生クラッシャーラン RC-40	1	m3			
合 計					
	1	m3			円/m3

第0014号 単価表  
WB430640 路盤の敷均し転圧

100 m2 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Z002122003) 再生クラックシャーソ RC-40		m3			[1]
	25.4				
(WK430540) 小型バックホ運転		日			第0015号単価表 [1]
(WK430150) タイヤロー運転		日			第0016号単価表 [1]
(WK430550) 振動ロー運転		日			第0017号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.02		式			
	1				
合 計		m2			
	1				円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 総施工量	2		1000m2以上		
J02 打換え区分	1		全層打換え		
J03 層数(実数入力)	1		1 層		
J04 路盤厚さ(実数入力)	200		200 mm		
J05 路盤材の種類	3		再生クラックシャーソRC-40		
J07 すりつけ作業の有無	2		無		

第0015号 単価表  
WK430540 小型バックホウ運転

1 日 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(M000201046) 小型バックホウ(クボ) [標準・超低騒音型] 排ガス対策型(第3次基準) 山積0.09~0.11m <sup>3</sup>		供用日	【損料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
T01 打換え区分	1	全層打換え			

第0016号 単価表  
WK430150 タイヤ-ラ運転

1 日 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(L001060003) タイヤ-ラ[普通型] 運転質量8~20t		日	【賃料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
T01 打換え区分	1	全層打換え			



第0017号 単価表  
WK430550 振動ロー運転

1 日 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(L001070005) 振動ロー(舗装用)[搭乗・タンDEM式] 運転質量3~5t		日	【賃料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 打換え区分	1	全層打換え			

第0018号 単価表  
WB430650 舗装の敷均し転圧

100 m2 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Z004107001) 再生アスファルト混合物(安定処理材) 再生AS安定処理(40)	25.145	t			[1]
(WK430150) タイヤロー運転		日			第0016号単価表 [1]
(WK430550) 振動ロー運転		日			第0017号単価表 [1]
(WK430170) アスファルトフィニッシュ運転(ホイル型)		時間			第0019号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 総施工量	2		1000m2以上		
J02 打換え区分	1		全層打換え		
J03 舗装材の種類	10		再生瀝青安定処理(40)		
J04 舗装材の締固め後密度(実数入力)			t/m3		
J05 層数(実数入力)	1		1層		
J06 舗装厚さ(実数入力)	100		100 mm		
J07 すりつけ作業の有無	2		無		

第0019号 単価表  
 WK430170 アスファルトフィニッシュ運転(ホイール型)

1 時間 当り  
 適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(M001003032) ASフィニッシュ[ホイール型] 排出カス対策型(第2次) 舗装幅2.0~4.5m		時間	【損料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	時間			円/時間
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
I01 打換え区分	1	全層打換え			

第0020号 単価表  
WB430650 舗装の敷均し転圧

100 m2 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Z004100004) アスファルト混合物 密粒度AS混合物(13)	12.573	t			[1]
(WK430150) タイヤロー運転		日			第0016号単価表 [1]
(WK430550) 振動ロー運転		日			第0017号単価表 [1]
(WK430170) アスファルトフィニッシュ運転(ホーロー型)		時間			第0019号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 総施工量	2		1000m2以上		
J02 打換え区分	1		全層打換え		
J03 舗装材の種類	6		密粒度アスファルト混合物(13)		
J04 舗装材の締固め後密度(実数入力)			t/m3		
J05 層数(実数入力)	1		1層		
J06 舗装厚さ(実数入力)	50		50 mm		
J07 すりつけ作業の有無	2		無		

第0021号 単価表  
WB430650 舗装の敷均し転圧

100 m2 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Z004107001) 再生アスファルト混合物(安定処理材) 再生AS安定処理(40)	25.145	t			[1]
(WK430150) タイヤロー運転		日			第0011号単価表 [1]
(WK430550) 振動ロー運転		日			第0012号単価表 [1]
(WK430170) アスファルトフィニッシュ運転(ホイル型)		時間			第0022号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.03$	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 総施工量	2		1000m2以上		
J02 打換え区分	2		舗装版のみの打換え		
J03 舗装材の種類	10		再生瀝青安定処理(40)		
J04 舗装材の締固め後密度(実数入力)			t/m3		
J05 層数(実数入力)	1		1層		
J06 舗装厚さ(実数入力)	100		100 mm		
J07 すりつけ作業の有無	2		無		

第0022号 単価表

WK430170

アスファルトフィニッシュ運転(ホイル型)

1 時間 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(M001003032) AS7フィニッシュ【ホイル型】 排出ガス対策型(第2次) 舗装幅2.0~4.5m		時間	【損料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	時間			円/時間
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 打換え区分	2		舗装版のみの打換え		

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Z004100004) アスファルト混合物 密粒度AS混合物(13)	12.573	t			[1]
(WK430150) タイヤロー運転		日			第0011号単価表 [1]
(WK430550) 振動ロー運転		日			第0012号単価表 [1]
(WK430170) アスファルトフィニッシュ運転(ホイル型)		時間			第0022号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.03$	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 総施工量	2	1000m2以上			
J02 打換え区分	2	舗装版のみの打換え			
J03 舗装材の種類	6	密粒度アスファルト混合物(13)			
J04 舗装材の締固め後密度(実数入力)		t/m3			
J05 層数(実数入力)	1	1層			
J06 舗装厚さ(実数入力)	50	50 mm			
J07 すりつけ作業の有無	2	無			

第0024号 単価表 機材構成比情報  
 CB430310 舗装版破碎

1 m2 当り  
 適用年版 T0110

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・スクエア型]			【賃料】		L001090003
吐出量3.5~3.7m3/min	L001090003				
さく岩機(コンクリートブレイカ)			【損料】		M000603016
20kg級	M000603016				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 舗装版種別	1		アスファルト舗装版		
J02 障害等の有無	2		有り		
J04 舗装版厚	2		4cmを超え10cm以下		
J06 積込作業の有無	1		有り		
J07 費用の内訳	1		全ての費用		



第0025号 単価表 機労材構成比情報  
CB227010 穀運搬

1 m3 当り  
適用年版 T0110

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
クアンブトラック[オノロード・ディーゼル]			【損料】		M000301001
2t積級	MP03010010				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 穀発生作業	2		舗装版破碎		
J02 積込工法区分	2		人力積込		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J07 運搬距離(km)(DID区間有)	8		4.5km以下		
J16 費用の内訳	1		全ての費用		

第0026号 単価表 機勞材構成比情報  
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0110

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ [ホイール型]舗装幅1.4~3.0m	L001210001		【賃料】		L001210001
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
タイヤローラ[普通型] 運転質量3~4t	L001060001		【賃料】		L001060001
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
運転手(特殊)	R0114				R0114
土木一般世話役	R0125				R0125
アスファルト混合物 密粒度AS混合物(13)	ZP41000030				Z004100004
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	Z004130003				Z004130003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	3	1.4m以上3.0m以下			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下		mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm			

第0026号 単価表 機労材構成比情報  
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0110

J05 材料	2	密粒度アスファルト混合物(13)
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0027号 単価表  
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036001) 区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000	m			[2]
(Z004350001) トフイックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15~18 白	570	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	25	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	25	kg			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma[1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m

条 件 名 称	入 力 値	条 件 値
J01 夜間作業の有無	1	無し
J02 施工方法区分	1	溶融式手動
J03 豪雪補正の有無	1	無し
J04 規格・仕様区分	1	実線 15cm
J05 時間的制約の有無	1	無し
J06 塗布厚	1	1.5mm
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し
J08 未供用区間の場合の補正	1	無し
J09 溶融式塗料規格	1	含有量15~18%
J11 塗料区分	1	白
J12 プライマー規格	1	アスファルト舗装
J13 費用の内訳	1	全ての費用

第0028号 単価表  
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036058) 区画線設置(熔融式)昼間 豪雪無 ゼブラ45cm 制約無	1,000	m			[2]
(Z004350001) トフィックイント 熔融型 3種1号 ビーズ 15~18 白	1,700	kg			[1]
(Z004352001) カラスビーズ 0.106~0.850mm	75	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	75	kg			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.05	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 夜間作業の有無	1	無し			
J02 施工方法区分	1	熔融式手動			
J03 豪雪補正の有無	1	無し			
J04 規格・仕様区分	12	ゼブラ 45cm			
J05 時間的制約の有無	1	無し			
J06 塗布厚	1	1.5mm			
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し			
J08 未供用区間の場合の補正	1	無し			
J09 熔融式塗料規格	1	含有量15~18%			
J11 塗料区分	1	白			
J12 プライマー規格	1	アスファルト舗装			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			

第0029号 単価表  
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036073) 区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200	m			[2]
(Z004350001) トライックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ 15~18 白	684	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	30	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	30	kg			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 夜間作業の有無	1	無し			
J02 施工方法区分	1	溶融式手動			
J03 豪雪補正の有無	1	無し			
J04 規格・仕様区分	13	矢印・記号・文字 15cm換算			
J05 時間的制約の有無	1	無し			
J06 塗布厚	1	1.5mm			
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し			
J08 未供用区間の場合の補正	1	無し			
J09 溶融式塗料規格	1	含有量15~18%			
J11 塗料区分	1	白			
J12 プライマー規格	1	アスファルト舗装			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			

第0030号 単価表  
WB010212 交通誘導警備員B

1 人日 当り  
適用年版 T0110

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			円/人日
	1				

# 登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
Y000800003 -00002	再生クラッシャーラン RC-40	m3	T0110	1,320	資材単価	全間接費対 象	局独自





# 位置図



工事名 : 大矢部地区路面復旧工事 (2019の1)  
工事場所 : 横須賀市大矢部2丁目4番先から11番先まで